

町内ではさまざまなスポーツが盛んに行われています。第3号となる今回は、バレーボールを紹介します。

仲間とのつながり

バレーボールはテニスを

ヒントにして、バスケットのようにぶつかり合いのないスポーツとして誕生しました。テニスで地面に落ちる前にボールを打つ「ボレー」が名前の由来です。バレーボールは世界でもっとも競技人口が多く、老若男女問わず楽しめるスポーツとして人気です。

長島町体育協会バレーボール部は、男女ともに平成18年度から活動しています。女子バレーボール部キャプテンの二階堂結さん(蔵之元)

は「ぎっかけは姉の影響」とバレーボールを始めた理由を話します。

男子は20人、女子は18人で、

サーブ練習、ブロック有りで練習などを行い、部員たちは集中して気迫のある様子でした。

男子バレーボール部キャプ



テンの小寄理央さん(赤崎)は「バレーボールはつなぐことが大事。つながったボールで点が取れた時はみんな喜び、つながらなかつたら悔しがる。全員で気持ちを共有できる」とバレーボールの魅力を話してくれました。

仲間とのつながりを大切

毎週月曜と木曜の午後8時から練習しています。

入念なウォーミングアップを行った後、アタック練習や

に。思いやりのある長島町体育協会バレーボール部が練習する音が、今日も体育館から聞こえます。



長島町体育協会バレーボール部

[部員] 男子20人・女子18人
[練習] 毎週月・木曜日 午後8時～10時

問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎(88)6500

男子バレーボール部



女子バレーボール部

